

平成24年度 補正予算 (全員賛成で可決)

▲は減額

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第8号)	▲2,256万8千円	48億1,888万4千円
国民健康保険特別会計	2,096万7千円	18億5,399万2千円
介護保険特別会計	341万9千円	9億4,639万3千円
公共下水道事業特別会計	▲143万1千円	5億9,796万9千円
農業集落排水事業特別会計	616万5千円	1億2,255万6千円
学校給食事業特別会計	1万3千円	1億4,858万5千円
上水道事業会計(収益的収入)	14万5千円	2億7,086万7千円
上水道事業会計(収益的支出)	247万4千円	2億6,237万5千円
一般会計(第9号)	1,831万9千円	48億3,720万3千円

- 国民健康保険特別会計の主なものは、歳入では、退職被保険者療養費の支出の増加及び保険基盤安定繰入金増額の増額によるもの。歳出では、退職被保険者療養費の見込額の増加等によるもの。
- 介護保険特別会計の主なものは、歳入では保険給付費の支出見込み額の増加による補正増に伴う法定負担額によるもの。歳出では、居宅介護サービス計画給付費の見込み額の増加、介護予防住宅改修費、介護予防サービス計画給付費の増加によるもの。
- 公共下水道事業特別会計の主なものは、平成24年度事業の消費税及び利子、償還金等の補正によるもの。
- 農業集落排水事業特別会計の主なものは、長岡地区処理場の一部保管仮置き分の放射性物質乾燥肥料処分費及び発酵槽、乾燥機の修繕費と電気料等によるもの。
- 学校給食事業特別会計の主なものは、職員人件費に係る共済費の補正によるもの。
- 上水道事業会計の主なものは、消費税還付金及び修繕費等によるもの。

一般会計

歳入歳出それぞれ2256万8千円を減じ、予算総額を48億1888万4千円とする。主なものは、歳入では、障害者自立支援費用庫・県費の増額及び中学校建設事業確定見込みによる防衛施設周辺防音事業額の減額など、歳出では、特定防衛施設周辺整備調整交付金基金条例創設に伴う積み立てです。

歳入

質疑

メガソーラーの今後は

質問 自然エネルギー推進事業、嘱託職員賃金の仕事内容は。

総務課長 草刈りと木の枝等の伐採を考えています。

質問 八州高原メガソーラーの冬期間の視察の受け入れは。

村長 現地の状況を見てお断りすることもありますが、役場での、テレビを使った中で説明し受け入れます。

歳出

創造の森に桜を植え代え

質問 創造の森の維持管理で、桜植栽工事とは。

産業振興課長 ギョイコウという品種の桜が、周りの景観にマッチしていないのでこれを、伐採して八重桜でカンザンとフゲンソウという桜を、100本植えます。

観光PR

質問 国内観光活性化フォトラム出展料の内容は。

産業振興課長 平成25年1月23日にグリーンドームで開催され、全国の旅行業者、関係者が約2000名集まり、そこに観光PRブースを設置して、市町村の観光及び特産品のアピールする考えです。

椎茸原木の購入補助

質問 林業総務費の原木共同購入支援事業補助金の内容は。

産業振興課長 椎茸原木に1本当たり、県で50円、村で10円で本数は5000本に補助します。

学童保育の児童増加

質問 学童保育費の、臨時職員賃金の増加は。

子育て・長寿課長 利用者が定時の18時30分まで滞在するケースが増えたことと、障害者の受け入れに伴うものです。

質問 学童保育所の施設は、今後児童が増加した場合間に合うか。

村長 南小地区に第二学童保育所を設置して対応し、また必要があれば、前向きに検討したい。

特別会計

長岡地区処理場の汚泥は

質問 基準値超えセシウムの乾燥汚泥(長岡一号)の処理、検討は。

上下水道課長 県からの紹介業者と契約になります。

